

THE FINANCIAL BUSINESS REVIEW

金融ビジネス

2011年版
東洋経済別冊／臨時増刊
定価2,000円
2011年8月20日発行 通巻177号

保存版 全国126銀行、持株会社14社の財務年報

銀行総合 ランキング2011

大震災の影響
を徹底分析!

1位 京葉銀行 2位 肥後銀行 3位 静岡中央銀行 4位 千葉銀行 5位 伊予銀行

- 証券、生損保最新決算データ
- 全国主要信金、信組ランキング

トップインタビュー

中西勝則 全国地方銀行協会会長(静岡銀行頭取)

東京スター銀行 頭取人事めぐる顛末

東京電力 大手行にのしかかる巨額損失の恐怖

座談会

どうなる二重ローン
被災地復興と
金融の役割

特集

①

2011年3月期

銀行総合 ランキング

大震災で地銀界に大地殻変動

低収益に

あえぐ

邦銀

総合ランキング

TOP 20

1 京葉銀行

勝因 第二地銀首位で、本ランキングでは常に上位。預金、貸出、コア業務純益すべてを伸ばし成長性指標トップ、収益性指標も2位とバランスよく得点を重ね、2位以下を大きく引き離し圧勝の勢い。

2 肥後銀行

勝因 08年度3位、09年度11位だったが、ついにトップに手の届くポジションへ。コア業務純益の伸びが高く、健全性指標でも高得点を獲得。貸出では重点6業種据え、農業や観光業を深掘り中。

3 静岡中央銀行

勝因 本ランキング上位に初ランクイン。静岡と神奈川両県地盤の第二地銀。成長性指標の伸びが高く、与信費用比率も低水準。自己資本比率など健全性を着実に改善させれば、さらなる上位も可能に。

4 千葉銀行

勝因 収益性指標でトップ。地銀の中でも経費率低く、効率経営に定評あり。コア業務純益減少が惜しまれるが、財務指標全体にバランスがとれている。佐久間頭取インタビューは15分に掲載。

5 伊予銀行

勝因 愛媛県地盤に瀬戸内地域で広域展開。海運関連融資が貸出増を牽引。預金、貸出が14期連続で増加。コア業務純益の好伸、利ザヤの厚さも得点に貢献。森田頭取のインタビューは17分。

6 富山第一銀行

勝因 資金量9000億円台と小規模ながら、本ランキング上位常連の第二地銀。資金利益、役務利益とも拡大しコア業務純益が高い伸び。自己資本が厚く、健全性指標で高得点を稼いだ。

7 沖縄銀行

勝因 昨年の本ランキング1位だったが、今回は貸出金、コア業務純益の伸び悩みが響いた。ただ、健全性指標は3位。預金の伸びは圧倒的。取引先とのリレーション強化で貸出増を図る。

8 スルガ銀行

勝因 ゆうちょ銀行との提携、ユニークなサービスで知られる本ランキング上位常連行。地元貸金業者の経営破綻で与信費用が膨らんだが、その他指標では高得点。利ザヤの高さは圧倒的。

9 京都銀行

勝因 任天堂や京セラ、日本電産など京都の優良企業の株式保有でも知られる。「広域型地方銀行」を標榜し、京都府近隣への積極的な店舗展開が奏功。貸出金、預金で高い伸びをみせた。

10 福岡銀行

勝因 九州地銀の雄。親和銀、熊本ファミリー銀を抱えるふくおかFGを牽引。厚利ザヤ、効率経営が順位を押し上げた。西日本シティ、新規参入行と北九州地盤めぐり、激戦中。

11 西京銀行

勝因 預金、貸出、コア業務純益と成長性指標では軒並み高得点。総資金利ザヤの改善も総合得点に寄与し、上位に躍り出た。山口県地盤の第二地銀で、本ランキング上位初登場。

12 武蔵野銀行

勝因 激戦区・埼玉の地元地銀。意外にも本ランキング上位は07年3月期以来。貸出増のうえ、個人預金も順調に拡大した。コア業務純益増もあり、成長性指標で高い得点を上げた。

13 鹿児島銀行

勝因 鹿児島地盤に宮崎県へも展開。好財務に定評あり、健全性指標の高得点が下支え。効率化で粗利経費率が改善、今後は収益性指標で上積みも。11年5月から新勘定系システム稼働。

14 みずほコーポレート銀行

勝因 みずほFG傘下で効率経営を標榜。健全性指標でトップ。OHRはダントツの30%台、自己資本比率の高さも際立つ。大企業の資金需要低迷を反映し、成長性指標は伸び悩んだ。

15 山口銀行

勝因 上位常連。健全性指標で高得点。営業人員の増強推進。山口FG傘下証券と連携強化。11年度は山口銀行の九州内支店を承継した新銀行が北九州地区で開業、新規店も出店へ。

16 八十二銀行

勝因 堅実経営に定評。自己資本比率高く、健全性指標のみでは9位と高得点。関東地区の人員増強し、成長市場取り込む。「面営業」で地元も回復の兆し。山浦頭取のインタビューは19分。

17 荘内銀行

勝因 本ランキング上位に初登場。預金、貸出、コア業務純益すべて伸ばし成長性指標が高得点。同じフィデアHD傘下の北都銀行とノウハウ共有、共同施策も。自己資本比率10%台に到達。

18 北國銀行

勝因 石川県地盤で県内融資シェア4割強。近年は富山県を攻略中。コア業務純益増え、預金の積み上がり順調。自己資本厚く、健全性指標は11位。他の指標とのバランスもよい。

19 三井住友銀行

勝因 昔から定評のある効率性は粗利経費率45%を維持。コア業務純益、貸出金の伸びにやや難があるが、自己資本比率は20%に迫る。グループ証券と連携強化。海外拡大も積極化。

20 栃木銀行

勝因 本ランキング上位に初登場。栃木、埼玉を地盤とする第二地銀。健全性、収益性など3指標ともバランスよく得点を重ねた。特に成長性指標をいずれも伸ばした点が勝因に。

総合順位	総合点	銀行名	証券コード	健全性指標										収益性順位	収益性指標得点
				健全性順位	健全性指標得点	自己資本比率	同点数	TierI比率	同点数	不良債権比率	同点数	与信費用比率	同点数		
1	8,059	京葉銀行	8544	18	3,059	11.35	621	10.49	641	1.65	837	0.120	960	2	2,000
2	6,799	肥後銀行	8394	4	3,494	13.47	924	12.55	935	2.46	635	▲0.004	1,000	33	1,189
3	6,673	静岡中央銀行		37	2,569	10.74	534	9.62	517	2.67	582	0.132	936	35	1,138
4	6,641	千葉銀行	8331	6	3,455	13.37	910	12.05	864	1.94	765	0.142	916	1	2,000
5	6,630	伊予銀行	8385	33	2,647	12.29	755	9.56	508	2.39	652	0.234	732	13	1,657
6	6,442	富山第一銀行		5	3,479	15.64	1,000	12.11	872	2.57	607	0.007	1,000	51	830
7	6,305	沖縄銀行	8397	3	3,615	13.24	891	12.65	950	1.68	830	0.128	944	12	1,690
8	6,237	スルガ銀行	8358	90	1,574	10.59	512	9.99	570	3.03	492	1.152	0	5	2,000
9	6,164	京都銀行	8369	29	2,708	13.55	935	10.09	584	3.94	265	0.138	924	20	1,456
10	6,147	福岡銀行		30	2,679	12.80	828	9.46	494	2.66	585	0.214	772	6	1,925
11	6,100	西京銀行		61	2,184	9.89	412	7.45	207	2.74	565	0.075	1,000	27	1,304
12	5,953	武蔵野銀行	8336	56	2,256	10.79	541	8.05	292	2.53	617	0.197	806	22	1,381
13	5,948	鹿児島銀行	8390	14	3,196	14.30	1,000	13.05	1,000	2.91	522	0.263	674	54	776
14	5,926	みずほコーポレート銀行		1	4,000	18.80	1,000	16.10	1,000	0.89	1,000	▲0.126	1,000	32	1,200
15	5,757	山口銀行		17	3,059	12.86	837	11.29	755	2.94	515	0.124	952	34	1,138
16	5,755	八十二銀行	8359	9	3,370	15.87	1,000	14.14	1,000	3.52	370	▲0.013	1,000	39	1,073
17	5,728	荘内銀行		45	2,403	11.45	635	7.63	232	2.51	622	0.143	914	87	325
18	5,660	北國銀行	8363	11	3,275	14.68	1,000	12.66	951	3.23	442	0.159	882	41	1,049
19	5,659	三井住友銀行		2	3,663	19.16	1,000	14.25	1,000	1.81	797	0.167	866	17	1,500
20	5,654	栃木銀行	8550	28	2,720	11.13	590	10.52	645	2.38	655	0.185	830	26	1,305
21	5,651	静岡銀行	8355	12	3,250	15.30	1,000	14.40	1,000	3.59	352	0.151	898	8	1,775
22	5,589	埼玉りそな銀行		36	2,589	12.10	728	7.55	221	1.88	780	0.170	860	3	2,000
23	5,437	群馬銀行	8334	20	2,964	12.83	832	11.65	807	2.62	595	0.235	730	9	1,771
24	5,400	滋賀銀行	8366	42	2,457	13.01	858	9.58	511	2.43	642	0.377	446	47	938
25	5,346	山陰合同銀行	8381	25	2,761	17.13	1,000	16.79	1,000	3.49	377	0.408	384	18	1,469
26	5,277	宮崎銀行	8393	24	2,778	12.24	748	9.12	445	2.66	585	▲0.098	1,000	74	503
27	5,257	山形銀行	8344	7	3,427	14.00	1,000	13.30	1,000	2.62	595	0.184	832	97	147
28	5,254	広島銀行	8379	60	2,220	11.66	665	8.07	295	2.59	602	0.271	658	28	1,275
29	5,211	横浜銀行	8332	38	2,565	12.28	754	10.12	588	2.33	667	0.322	556	4	2,000
30	5,104	三菱東京UFJ銀行		13	3,247	15.82	1,000	11.42	774	1.86	785	0.256	688	36	1,125
31	5,053	西日本シティ銀行	8327	57	2,254	10.61	515	7.49	212	2.81	547	0.110	980	19	1,463
32	5,049	りそな銀行		34	2,608	11.76	680	8.09	298	2.44	640	0.105	990	15	1,611
33	5,001	第三銀行	8529	43	2,428	10.11	444	8.06	294	2.24	690	0.050	1,000	63	687
34	4,960	熊本ファミリー銀行		32	2,671	10.72	531	9.94	562	2.36	660	0.141	918	37	1,116
35	4,864	青森銀行	8342	59	2,239	11.83	690	9.84	548	3.02	495	0.347	506	72	535
36	4,852	千葉興業銀行	8337	44	2,424	10.22	460	9.35	478	2.75	562	0.138	924	46	956
37	4,842	紀陽銀行		62	2,174	11.05	578	8.22	317	3.74	315	0.118	964	50	855
38	4,831	徳島銀行		99	1,248	9.11	301	7.97	281	3.28	430	0.482	236	10	1,757
39	4,816	山梨中央銀行	8360	8	3,372	16.07	1,000	15.46	1,000	3.51	372	0.094	1,000	67	602
40	4,776	第四銀行	8324	19	3,009	12.80	828	11.82	831	3.24	440	0.145	910	73	507
41	4,719	大垣共立銀行	8361	48	2,331	11.13	590	7.75	250	3.01	497	0.103	994	81	388

常連行の一部の上位陥落と新しい顔ぶれのランクイン——。大震災も影響し、2011年3月期の本誌銀行ランキングは、波乱の展開となった。古参の上位地銀が順位を下げ、過去に不良債権問題などに苦しんだ小規模第二地銀の躍進が目立つ。銀行界に、静かなる地殻変動が起きつつあるかのようだ。

全国銀行協会のまとめによると、2011年3月期の全国銀行（119行、単体ベース）の経常利益は3兆

2611億円で、前期比8154億円増、33.3%増で、2年連続の増益となった。当期純利益も同じく2年連続の増益を果たし、リーマンショック前の水準を回復した。

資金運用益は8兆3494億円となり、前期比3399億円の減。3.9%減益となったものの、国債等債券売却益が大幅に増加。さらに、与信関係費用が大幅に減少したことが、経常増益につながった。経常利益の増益行は70行と前期の48行から大幅

に増え、赤字行もわずか3行（前期は12行）に減少したことが好決算を象徴している。

個別に決算を見ていくと、最終赤字となったのは8行（単体ベース）。七十七、仙台、北日本、東北、大東、福島東北6銀行を除けば、十六銀行と2012年秋メドに合併予定の岐阜銀行、それに投資ファンド傘下だった東京スター銀行の2行のみ。仮に震災がなければ、まずまずの決算内容だったと言っていいだろう。

収益性指標				成長性指標								銀行名	証券コード	総合点	総合順位
粗利経費率	同点数	総資金利ザヤ	同点数	成長性順位	成長性指標得点	貸出金平均残高伸び率	同点数	預金平均残高伸び率	同点数	コア業務純益伸び率	同点数				
51.49	1,000	0.67	1,000	1	3,000	4.99	1,000	5.19	1,000	6.10	1,000	京葉銀行	8544	8,059	1
63.71	564	0.35	625	15	2,116	1.05	350	2.30	766	9.35	1,000	肥後銀行	8394	6,799	2
69.73	263	0.45	875	4	2,966	3.34	1,000	2.90	966	16.44	1,000	静岡中央銀行		6,673	3
50.71	1,000	0.61	1,000	54	1,186	1.76	586	1.80	600	▲10.03	0	千葉銀行	8331	6,641	4
57.85	857	0.42	800	11	2,326	1.70	566	2.28	760	8.17	1,000	伊予銀行	8385	6,630	5
63.89	555	0.21	275	13	2,133	2.61	870	0.79	263	17.44	1,000	富山第一銀行		6,442	6
61.19	690	0.50	1,000	60	1,000	▲0.34	0	8.01	1,000	▲10.78	0	沖縄銀行	8397	6,305	7
53.09	1,000	1.11	1,000	7	2,663	1.99	663	3.48	1,000	8.17	1,000	スルガ銀行	8358	6,237	8
58.87	806	0.36	650	19	2,000	4.54	1,000	3.49	1,000	▲2.94	0	京都銀行	8369	6,164	9
53.55	1,000	0.47	925	35	1,543	2.58	860	2.05	683	▲2.94	0	福岡銀行		6,147	10
68.91	304	0.55	1,000	9	2,612	3.73	1,000	8.66	1,000	2.45	612	西京銀行		6,100	11
63.38	581	0.42	800	12	2,316	0.95	316	3.20	1,000	6.65	1,000	武蔵野銀行	8336	5,953	12
67.98	351	0.27	425	23	1,976	0.29	96	2.64	880	11.44	1,000	鹿児島銀行	8390	5,948	13
34.64	1,000	0.18	200	80	726	▲8.97	0	2.18	726	▲8.78	0	みずほコーポレート銀行		5,926	14
60.74	713	0.27	425	34	1,560	1.68	560	4.34	1,000	▲15.63	0	山口銀行		5,757	15
62.03	648	0.27	425	49	1,312	1.37	456	2.57	856	▲8.47	0	八十二銀行	8359	5,755	16
78.64	0	0.23	325	3	3,000	4.19	1,000	4.80	1,000	30.77	1,000	荘内銀行		5,728	17
64.01	549	0.30	500	46	1,336	▲1.05	0	1.01	336	5.62	1,000	北國銀行	8363	5,660	18
45.64	1,000	0.30	500	92	496	▲4.82	0	1.49	496	▲6.39	0	三井住友銀行		5,659	19
63.90	555	0.40	750	30	1,629	1.82	606	2.20	733	1.16	290	栃木銀行	8550	5,654	20
53.48	1,000	0.41	775	89	626	0.80	266	1.08	360	▲5.37	0	静岡銀行	8355	5,651	21
51.38	1,000	0.55	1,000	58	1,000	▲0.10	0	3.15	1,000	▲3.55	0	埼玉りそな銀行		5,589	22
58.58	821	0.48	950	81	702	0.18	60	1.59	530	0.45	112	群馬銀行	8334	5,437	23
65.73	463	0.29	475	18	2,005	0.48	160	2.70	900	3.78	945	滋賀銀行	8366	5,400	24
60.11	744	0.39	725	56	1,116	1.54	513	1.81	603	▲0.21	0	山陰合同銀行	8381	5,346	25
68.94	303	0.18	200	22	1,996	4.67	1,000	2.99	996	▲6.67	0	宮崎銀行	8393	5,277	26
72.56	122	0.11	25	29	1,683	2.05	683	3.88	1,000	▲3.31	0	山形銀行	8344	5,257	27
58.99	800	0.29	475	28	1,759	0.11	36	2.17	723	4.61	1,000	広島銀行	8379	5,254	28
48.13	1,000	0.64	1,000	88	646	▲2.52	0	1.94	646	▲5.38	0	横浜銀行	8332	5,211	29
49.69	1,000	0.15	125	79	732	▲8.29	0	1.83	610	0.49	122	三菱東京UFJ銀行		5,104	30
62.74	613	0.44	850	45	1,336	1.26	420	2.75	916	▲2.76	0	西日本シティ銀行	8327	5,053	31
56.77	911	0.38	700	73	830	▲1.57	0	2.49	830	▲5.88	0	りそな銀行		5,049	32
70.25	237	0.28	450	25	1,886	1.21	403	1.45	483	9.47	1,000	第三銀行	8529	5,001	33
68.67	316	0.42	800	55	1,173	0.31	103	0.72	240	3.32	830	熊本ファミリー銀行		4,960	34
71.79	160	0.25	375	16	2,090	0.27	90	3.76	1,000	12.95	1,000	青森銀行	8342	4,864	35
66.87	406	0.32	550	38	1,472	1.94	646	2.48	826	▲6.11	0	千葉興業銀行	8337	4,852	36
66.39	430	0.27	425	27	1,813	2.44	813	3.98	1,000	▲7.01	0	紀陽銀行		4,842	37
59.85	757	0.57	1,000	26	1,826	▲0.18	0	2.48	826	9.94	1,000	徳島銀行		4,831	38
69.45	277	0.23	325	72	842	0.38	126	2.15	716	▲8.93	0	山梨中央銀行	8360	4,816	39
69.86	257	0.20	250	51	1,260	2.01	670	1.77	590	▲5.73	0	第四銀行	8324	4,776	40
71.24	188	0.18	200	20	2,000	3.27	1,000	3.54	1,000	▲16.04	0	大垣共立銀行	8361	4,719	41

点数の配分方法	各項目すべて1000点満点で、0点と1000点を以下の数値に決め、0-1000点までは按分比例。原則、最低点周辺が0点、最高点周辺が1000点だが、ばらつきや金融環境を考慮して、一定以上あるいは以下を1000点、0点としている。			
	項目	0点	1000点	計算式
健全性指標	自己資本比率	7%以下	14%以上	自己資本÷リスクアセット×100、原則連結
	TierI比率	6%以下	13%以上	TierI÷リスクアセット×100、原則連結
	不良債権比率	5%以上	1%以下	金融再生法ベース。不良債権÷総与信額×100、単体
	与信費用比率	0.6%以上	0.1%以下	与信費用÷貸出金平残×100、単体
収益性指標	粗利経費率	75%以上	55%以下	経費(臨時処分を除く)÷業務粗利益×100、単体
	総資金利ザヤ	0.1%以下	0.5%以上	資金運用利回りー資金調達原価、原則国内
成長性指標	貸出金平残伸び率	0%以下	3%以上	2011年3月期÷2010年3月期×100-100、単体
	預金平残伸び率	0%以下	3%以上	2011年3月期÷2010年3月期×100-100、単体
	コア業務純益伸び率	0%以下	4%以上	2011年3月期÷2010年3月期×100-100、単体
信託銀行	財管部門収益伸び率	0%以下	3.5%以上	2011年3月期÷2010年3月期×100-100、単体。 財管部門収益は、役員取引等利益+信託報酬-貸借・合同信託報酬(信託勘定償却前)

(注) 原則本誌アンケート回答ベース。「原則連結」とある項目で、連結決算を実施していない銀行は単体ベース。持株会社傘下銀行では単体の値、もしくは持株会社の値を用いる場合がある。「原則国内」とある項目でも、不明の場合は全体の値を使用する場合もある。▲はマイナス。信託銀行のうち、中央三井信託銀行は、中央三井アセット信託銀行との合算値を一部使っている。新生銀行のコア業務純益伸び率は、便宜上1000点と計算した。信託銀行の点数の配分方法は商業銀行と異なっている。

総合順位	総合点	銀行名	証券コード	健全性指標										収益性順位	収益性指標点
				健全性順位	健全性指標点	自己資本比率	同点数	TierI比率	同点数	不良債権比率	同点数	与信費用比率	同点数		
42	4,719	もみじ銀行		15	3,119	12.28	754	11.24	748	2.53	617	▲0.099	1,000	59	711
43	4,668	北越銀行	8325	47	2,352	10.77	538	7.70	242	2.71	572	▲0.012	1,000	58	713
44	4,604	阿波銀行	8388	67	2,063	12.48	782	10.42	631	2.40	650	0.810	0	11	1,738
45	4,589	東和銀行	8558	88	1,643	9.39	341	8.12	302	6.15	0	▲0.009	1,000	68	600
46	4,576	琉球銀行	8399	35	2,605	10.23	461	8.85	407	2.05	737	▲0.057	1,000	57	725
47	4,570	七十七銀行	8341	80	1,858	11.69	670	11.10	728	3.16	460	1.649	0	64	669
48	4,531	あおぞら銀行	8304	16	3,088	16.93	1,000	18.43	1,000	4.59	102	0.107	986	43	1,000
49	4,501	清水銀行	8364	39	2,501	11.18	597	9.23	461	2.82	545	0.151	898	105	0
50	4,493	池田泉州銀行		76	1,910	10.53	504	7.14	162	1.76	810	0.383	434	66	637
51	4,491	大正銀行		107	633	8.06	151	6.09	12	3.12	470	0.786	0	31	1,212
52	4,456	東京スター銀行		110	379	9.19	312	6.47	67	6.49	0	1.491	0	38	1,077
53	4,417	南日本銀行	8554	111	351	8.50	214	6.61	87	5.45	0	0.575	50	25	1,330
54	4,412	常陽銀行	8333	40	2,467	12.77	824	11.81	830	3.13	467	0.427	346	21	1,419
55	4,407	鳥取銀行	8383	22	2,791	13.10	871	9.22	460	2.56	610	0.175	850	102	0
56	4,396	北海道銀行		72	1,984	10.60	514	7.10	157	2.49	627	0.257	686	40	1,066
57	4,363	北陸銀行		66	2,076	11.33	618	7.22	174	3.28	430	0.173	854	23	1,361
58	4,360	福岡中央銀行	8540	103	909	8.54	220	6.75	107	5.02	0	0.309	582	55	775
59	4,311	東邦銀行	8346	52	2,304	10.93	561	9.49	498	2.58	605	0.280	640	82	378
60	4,236	香川銀行		79	1,874	10.49	498	9.21	458	4.19	202	0.242	716	45	989
61	4,164	東京都民銀行	8339	68	2,031	9.91	415	6.43	61	2.78	555	▲0.240	1,000	107	0
62	4,118	愛知銀行	8527	53	2,288	12.01	715	11.22	745	4.48	130	0.251	698	78	491
63	4,104	十八銀行	8396	21	2,883	13.40	914	10.51	644	3.70	325	▲0.381	1,000	80	429
64	4,086	愛媛銀行	8541	96	1,301	9.45	350	6.14	20	3.89	277	0.273	654	30	1,269
65	3,990	大分銀行	8392	49	2,327	12.15	735	10.15	592	5.60	0	▲0.056	1,000	84	360
66	3,959	福井銀行	8362	55	2,259	12.59	798	10.50	642	4.58	105	0.243	714	14	1,650
67	3,919	十六銀行	8356	58	2,244	11.30	614	8.07	295	3.66	335	0.044	1,000	85	359
68	3,863	豊和銀行	8559	104	883	8.06	151	4.84	0	3.28	430	0.449	302	16	1,600
69	3,771	みちのく銀行	8350	73	1,965	11.03	575	8.28	325	3.38	405	0.270	660	91	300
70	3,699	佐賀銀行	8395	41	2,459	11.88	697	8.43	347	3.34	415	0.095	1,000	69	584
71	3,647	北日本銀行	8551	85	1,696	9.61	372	7.36	194	3.19	452	0.261	678	49	878
72	3,640	みずほ銀行		10	3,277	14.91	1,000	10.38	625	2.39	652	0.046	1,000	89	323
73	3,622	岩手銀行	8345	69	2,030	13.25	892	11.80	828	4.20	200	0.545	110	62	692
74	3,604	大光銀行	8537	65	2,079	11.86	694	9.26	465	4.27	182	0.231	738	53	789
75	3,594	但馬銀行		46	2,394	10.76	537	10.07	581	2.79	552	0.238	724	106	0
76	3,583	関西アーバン銀行	8545	105	802	9.40	342	4.98	0	3.16	460	0.699	0	7	1,781
77	3,568	高知銀行	8416	82	1,727	11.12	588	9.16	451	7.42	0	0.256	688	79	438
78	3,539	百五銀行	8368	23	2,783	12.40	771	9.94	562	3.20	450	0.041	1,000	103	0
79	3,519	足利銀行		92	1,490	8.21	172	7.61	230	3.39	402	0.257	686	24	1,353
80	3,509	東日本銀行	8536	75	1,916	9.64	377	7.71	244	3.70	325	0.115	970	29	1,270
81	3,506	南都銀行	8367	26	2,739	11.74	677	10.20	600	3.15	462	0.070	1,000	99	71
82	3,488	百十四銀行	8386	51	2,309	11.90	700	9.63	518	2.62	595	0.352	496	56	749

連結、単独とも自己資本比率の8%割れは、震災が経営を直撃し、公的資金注入の検討を始めた仙台銀行のみ。最上位の銀行（三井住友銀行とみずほコーポレート銀行）は、単体自己資本比率が20%超となる一方、一ケタ台の銀行は10年3月期の32銀行から11年3月期は34行に増えるなど、財務健全性の格差拡大の兆しも見え隠れする。

一方、与信費用比率は落ち着きを見せている。100%超は七十七、福

島、東京スター、スルガの4行のみ（10年3月期は7行）。比率がマイナス、つまり与信費用が利益計上の銀行は14行あった（同7行）。費用計上となっても、44行が20%以下にとどまっている（同34行）。

伸び悩むトップライン 震災で業績予想未定行も

不良債権比率も5%超の銀行は17行（10年3月期）から15行（11年3月期）に減少した。

問題は収益性だ。トップラインの収益は伸び悩んでいる。

信託銀行を含めた116行のうち、10年3月期比でコア業務純益(単体)を伸ばしたのは43行。これに対し、減益となったのは73行にのぼった。増益行も、2ケタ増は東和（59.23%増）や南日本（32.33%増）、池田泉州（17.68%増）各行のような地銀も散見されるが、近畿大阪（21.87%減）、北海道（21.54%）、北洋（23.94%）などのように2割以上

収益性指標				成長性指標								銀行名	証券コード	総合点	総合順位
粗利経費率	同点数	総資金利ザヤ	同点数	成長性順位	成長性指標得点	貸出金平均残高伸び率	同点数	預金平均残高伸び率	同点数	コア業務純益伸び率	同点数				
67.28	386	0.23	325	69	889	0.38	126	2.29	763	▲13.79	0	もみじ銀行		4,719	42
68.24	338	0.25	375	33	1,603	▲1.83	0	1.81	603	4.94	1,000	北越銀行	8325	4,668	43
57.24	888	0.44	850	75	803	▲2.56	0	1.07	356	1.79	447	阿波銀行	8388	4,604	44
76.80	0	0.34	600	10	2,346	2.65	883	1.39	463	59.23	1,000	東和銀行	8558	4,589	45
75.39	0	0.39	725	52	1,246	0.74	246	6.08	1,000	▲20.86	0	琉球銀行	8399	4,576	46
68.11	344	0.23	325	17	2,043	0.76	253	2.73	910	3.52	880	七十七銀行	8341	4,570	47
51.67	1,000	▲0.21	0	94	443	▲7.63	0	1.33	443	▲23.77	0	あおぞら銀行	8304	4,531	48
76.09	0	0.05	0	21	2,000	0.57	190	2.43	810	10.12	1,000	清水銀行	8364	4,501	49
66.75	412	0.19	225	24	1,946	1.30	433	1.54	513	17.67	1,000	池田泉州銀行		4,493	50
63.76	562	0.36	650	8	2,646	3.85	1,000	1.94	646	26.81	1,000	大正銀行		4,491	51
59.96	752	0.23	325	2	3,000	13.02	1,000	8.08	1,000	104.80	1,000	東京スター銀行		4,456	52
68.40	330	0.52	1,000	5	2,736	2.21	736	3.03	1,000	32.33	1,000	南日本銀行	8554	4,417	53
60.12	744	0.37	675	91	526	▲0.13	0	1.58	526	▲8.11	0	常陽銀行	8333	4,412	54
76.77	0	0.09	0	32	1,616	2.34	780	2.51	836	▲56.43	0	鳥取銀行	8383	4,407	55
64.68	516	0.32	550	43	1,346	1.04	346	4.26	1,000	▲21.53	0	北海道銀行		4,396	56
61.28	686	0.37	675	66	926	▲0.23	0	2.78	926	▲9.52	0	北陸銀行		4,363	57
75.10	0	0.41	775	6	2,676	2.03	676	3.65	1,000	14.23	1,000	福岡中央銀行	8540	4,360	58
69.94	253	0.15	125	31	1,629	1.99	663	2.90	966	▲0.65	0	東邦銀行	8346	4,311	59
69.72	264	0.39	725	42	1,373	▲1.96	0	1.12	373	17.82	1,000	香川銀行		4,236	60
75.01	0	0.00	0	14	2,133	0.40	133	3.26	1,000	16.09	1,000	東京都民銀行	8339	4,164	61
71.67	166	0.23	325	44	1,339	1.60	533	2.42	806	▲3.71	0	愛知銀行	8527	4,118	62
72.42	129	0.22	300	76	792	0.50	166	1.88	626	▲4.48	0	十八銀行	8396	4,104	63
63.12	594	0.37	675	36	1,516	1.55	516	4.23	1,000	▲11.12	0	愛媛銀行	8541	4,086	64
69.79	260	0.14	100	50	1,303	1.54	513	2.37	790	▲6.78	0	大分銀行	8392	3,990	65
59.50	775	0.45	875	106	50	▲6.27	0	0.15	50	▲7.71	0	福井銀行	8362	3,959	66
73.32	84	0.21	275	48	1,316	0.95	316	3.86	1,000	▲7.58	0	十六銀行	8356	3,919	67
63.00	600	0.51	1,000	41	1,380	5.52	1,000	1.14	380	▲2.47	0	豊和銀行	8559	3,863	68
81.91	0	0.22	300	37	1,506	▲0.93	0	1.52	506	12.24	1,000	みちのく銀行	8350	3,771	69
72.82	109	0.29	475	87	656	▲0.52	0	1.97	656	▲17.27	0	佐賀銀行	8395	3,699	70
72.94	103	0.41	775	57	1,073	1.05	350	2.17	723	▲0.32	0	北日本銀行	8551	3,647	71
68.54	323	0.06	0	107	40	▲2.95	0	0.12	40	▲9.81	0	みずほ銀行		3,640	72
69.65	267	0.27	425	67	900	0.57	190	1.81	603	0.43	107	岩手銀行	8345	3,622	73
70.21	239	0.32	550	78	736	0.87	290	1.34	446	▲2.55	0	大光銀行	8537	3,604	74
79.25	0	0.08	0	53	1,200	▲1.06	0	0.60	200	28.63	1,000	但馬銀行		3,594	75
59.37	781	0.61	1,000	59	1,000	▲1.95	0	▲3.18	0	14.55	1,000	関西アーバン銀行	8545	3,583	76
72.74	113	0.23	325	40	1,403	0.30	100	1.67	556	2.99	747	高知銀行	8416	3,568	77
75.94	0	0.09	0	77	756	▲0.79	0	2.27	756	▲11.99	0	百五銀行	8368	3,539	78
59.93	753	0.34	600	86	676	▲0.05	0	2.03	676	▲19.79	0	足利銀行		3,519	79
65.09	495	0.41	775	100	323	▲2.52	0	0.97	323	▲7.47	0	東日本銀行	8536	3,509	80
74.08	46	0.11	25	82	696	▲2.57	0	2.09	696	▲15.06	0	南都銀行	8367	3,506	81
66.02	449	0.22	300	95	430	▲1.88	0	1.29	430	▲4.11	0	百十四銀行	8386	3,488	82

減益の地銀もチラホラ存在する。

利ザヤも低金利状態が常態化し、収益柱である資金利益は伸び悩んでいる。貸出金利回りが10年3月期比で上昇したのは、佐賀共栄のみ。ランキングで上位入りした西京が、かろうじて横ばいとどまったに過ぎない。残る銀行は利回り低下にあえいでいる。貸出利回りが10%以上低下したのは、半数以上の79行に及んだ。

粗利経費率（OHR）については、

分母の業務粗利が伸び悩む一方、経費削減の成果をあげることでできた銀行もあり、OHRの増減はほぼ半々。方向感はまだまちまちだった。

一方、資金が銀行預金に流れ込む潮流に変化はなかった。信託銀行を除くと、預金平残が10年3月期比で減少したのは、9行のみ。減少行は9000億円以上減少した新生銀行を筆頭に、1253億円減の関西アーバン、長崎（126億円減）、親和（111億円減）、福邦（101億円減）など

が続いた。

それに対し、預金が1兆円以上増えたのは三菱東京UFJ（1兆8275億円増）、三井住友（1兆0235億円増）の2行。その他の銀行も資金基盤を拡大できた。

2012年3月期の収益について、各行の業績予想も集計してみた（29頁参照）。銀行単体の当期純利益の増額幅トップは七十七銀行。同行の11年3月期は、569億円にのぼる。与信費用を計上し、戦後初の最終赤

総合順位	総合点	銀行名	証券コード	健全性指標										収益性指標	
				健全性順位	健全性指標得点	自己資本比率	TierI		不良債権比率	与信費用比率	収益性順位	収益性指標得点			
							同点数	同点数					同点数	同点数	
83	3,471	沖縄海邦銀行		77	1,905	9.05	292	8.78	397	3.00	500	0.242	716	70	566
84	3,468	北洋銀行		71	2,011	10.99	570	7.75	250	3.37	407	0.208	784	65	641
85	3,467	親和銀行		31	2,678	11.69	670	9.14	448	2.76	560	0.054	1,000	52	789
86	3,462	富山銀行	8365	84	1,697	9.69	384	8.93	418	4.42	145	0.225	750	88	325
87	3,403	中国銀行	8382	64	2,105	15.60	1,000	14.52	1,000	4.58	105	0.895	0	48	882
88	3,348	宮崎太陽銀行	8560	91	1,520	9.09	298	7.50	214	3.12	470	0.331	538	76	500
89	3,343	みなと銀行	8543	70	2,012	11.40	628	7.12	160	3.08	480	0.228	744	42	1,028
90	3,309	長野銀行	8521	81	1,809	10.16	451	8.44	348	4.67	82	0.136	928	75	500
91	3,277	秋田銀行	8343	63	2,167	12.27	752	11.47	781	4.39	152	0.359	482	94	254
92	3,253	名古屋銀行	8522	50	2,315	11.05	578	10.18	597	3.12	470	0.265	670	100	50
93	3,106	三重銀行	8374	27	2,730	11.19	598	9.76	537	2.62	595	▲0.009	1,000	104	0
94	2,787	筑邦銀行	8398	78	1,891	9.37	338	8.23	318	4.06	235	▲0.027	1,000	108	0
95	2,689	きらやか銀行	8520	94	1,389	9.35	335	7.42	202	5.81	0	0.174	852	92	300
96	2,645	新生銀行	8303	106	645	9.76	394	7.76	251	6.78	0	0.940	0	44	1,000
97	2,582	トマト銀行	8542	87	1,677	10.30	471	7.63	232	3.96	260	0.243	714	95	225
98	2,547	福邦銀行		100	1,247	8.76	251	7.81	258	7.32	0	0.231	738	93	300
99	2,503	四国銀行	8387	95	1,383	10.28	468	6.85	121	3.76	310	0.358	484	60	710
100	2,375	八千代銀行	8409	54	2,282	11.46	637	10.21	601	4.82	44	0.059	1,000	98	93
101	2,337	近畿大阪銀行		74	1,929	12.85	835	8.00	285	3.78	305	0.348	504	96	152
102	2,268	長崎銀行		86	1,692	8.07	152	4.62	0	2.84	540	▲0.093	1,000	86	350
103	2,112	中京銀行	8530	102	1,056	10.82	545	7.40	200	4.73	67	0.478	244	71	566
104	1,954	東北銀行	8349	98	1,261	9.69	384	6.64	91	5.58	0	0.207	786	110	0
105	1,941	島根銀行		93	1,413	9.82	402	7.97	281	5.54	0	0.235	730	83	375
106	1,808	佐賀共栄銀行		97	1,288	8.92	274	6.42	60	8.79	0	0.123	954	77	500
107	1,800	北都銀行		89	1,610	8.90	271	7.86	265	2.68	580	0.353	494	109	0
108	1,725	神奈川銀行		83	1,700	10.50	500	9.57	510	6.41	0	0.255	690	101	25
109	1,517	筑波銀行	8338	101	1,174	8.22	174	4.79	0	5.06	0	0.077	1,000	111	0
110	1,464	大東銀行	8563	108	525	9.39	341	7.29	184	5.48	0	0.613	0	90	323
111	1,216	福島銀行	8562	109	518	8.38	197	6.22	31	3.84	290	1.565	0	61	698
112	952	仙台銀行		112	272	6.73	0	3.75	0	3.91	272	0.691	0	112	0

信託銀行編

総合順位	総合点	銀行名	証券コード	健全性指標										収益性指標	
				健全性順位	健全性指標得点	自己資本比率	TierI		不良債権比率	与信費用比率	収益性順位	収益性指標得点			
							同点数	同点数					同点数	同点数	
1	5,278	三菱UFJ信託銀行		1	2,919	15.93	481	13.02	862	0.47	966	0.078	610	3	588
2	4,603	住友信託銀行	8403	4	1,536	15.63	209	11.08	308	1.21	614	0.119	405	1	810
3	4,294	中央三井信託銀行		3	1,941	15.47	63	10.51	145	0.96	733	▲0.083	1,000	2	696
4	3,969	みずほ信託銀行	8404	2	2,483	16.34	854	12.11	602	2.39	52	0.005	975	4	149

字に転落した。震災影響が読み切れず、大東や福島、仙台など、12年3月期の業績予想を未定とする地銀もあった。

小規模、第二地銀が躍進 被災地地銀は低迷

ランキングを個別行ごとに子細に見てみよう。

大震災は本ランキングにも暗い影を落としている。上位常連の七十七銀行や岩手銀行が上位から姿を消し

た。地銀上位行の静岡銀行や山陰合同銀行なども決して悪い決算ではなかったが、成長性指標で高得点をあげた小規模第二地銀の躍進に押しのけられた格好だ。

堂々のランキング1位は、京葉銀行。全指標においてバランスよく得点を重ね、2位以下を大きく引き離して圧勝した。

2位は肥後銀行。ランキングの常連行で、健全性指標で得点をあげた。3位には静岡中央銀行が成長性指標

で得点を重ね、本ランキングで初めて上位に入った。4位の千葉銀行は預金量10兆円が視野に入り、効率性に磨きがかかりそう。5位の伊予銀行は14期連続で預金、貸出金が拡大し、16位の八十二銀行は面的営業展開が奏功し、県内貸出金の減少に底入れの兆しがみられる。これら3行は、14頁以下の記事とインタビューも併せて参照されたい。

上位20位内を概観すると、京都や福岡、鹿児島、山口など、上位常

収益性指標				成長性指標								銀行名	証券コード	総合点	総合順位
粗利 経費率	同点数	総資金利 ザヤ		成長性 順位	成長性 指標得点	貸出金 平均残高 伸び率		預金 平均残高 伸び率		コア業務 純益 伸び率					
		同点数	同点数			同点数	同点数	同点数	同点数						
72.68	116	0.28	450	62	1,000	▲1.68	0	4.31	1,000	▲25.40	0	沖縄海邦銀行		3,471	83
69.17	291	0.24	350	74	816	1.77	590	0.68	226	▲23.94	0	北洋銀行		3,468	84
66.72	414	0.25	375	109	0	▲0.60	0	▲0.61	0	▲5.97	0	親和銀行		3,467	85
73.50	75	0.20	250	39	1,440	▲0.75	0	1.32	440	7.83	1,000	富山銀行	8365	3,462	86
61.36	682	0.18	200	96	416	▲1.34	0	1.25	416	▲8.88	0	中国銀行	8382	3,403	87
75.21	0	0.30	500	47	1,328	1.59	530	1.46	486	1.25	312	宮崎太陽銀行	8560	3,348	88
63.94	553	0.29	475	101	303	▲2.89	0	0.91	303	▲9.79	0	みなと銀行	8543	3,343	89
71.50	175	0.23	325	63	1,000	▲3.12	0	3.64	1,000	▲7.07	0	長野銀行	8521	3,309	90
72.91	104	0.16	150	71	856	0.00	0	2.57	856	▲17.93	0	秋田銀行	8343	3,277	91
75.93	0	0.12	50	70	888	▲0.95	0	0.22	73	3.26	815	名古屋銀行	8522	3,253	92
77.74	0	▲0.02	0	98	376	1.11	370	0.02	6	▲11.12	0	三重銀行	8374	3,106	93
82.66	0	0.01	0	68	896	▲0.38	0	2.69	896	▲7.34	0	筑邦銀行	8398	2,787	94
76.87	0	0.22	300	64	1,000	▲0.46	0	3.11	1,000	▲16.58	0	きらやか銀行	8520	2,689	95
52.53	1,000	0.09	0	61	1,000	▲9.70	0	▲13.46	0	—	1,000	新生銀行	8303	2,645	96
77.35	0	0.19	225	84	680	▲0.08	0	2.04	680	▲1.17	0	トマト銀行	8542	2,582	97
77.75	0	0.22	300	65	1,000	▲5.60	0	▲2.42	0	14.99	1,000	福邦銀行		2,547	98
67.29	385	0.23	325	97	410	▲1.62	0	1.23	410	▲0.32	0	四国銀行	8387	2,503	99
74.12	43	0.12	50	111	0	▲0.81	0	▲0.14	0	▲3.89	0	八千代銀行	8409	2,375	100
73.96	52	0.14	100	102	256	▲5.71	0	0.77	256	▲21.87	0	近畿大阪銀行		2,337	101
89.57	0	0.24	350	103	226	0.68	226	▲4.59	0	▲23.53	0	長崎銀行		2,268	102
68.68	316	0.20	250	93	490	▲1.79	0	1.47	490	▲7.98	0	中京銀行	8530	2,112	103
78.59	0	0.10	0	83	693	0.43	143	1.65	550	▲7.36	0	東北銀行	8349	1,954	104
78.81	0	0.25	375	105	153	0.46	153	0.00	0	▲1.45	0	島根銀行		1,941	105
79.23	0	0.30	500	108	20	▲3.57	0	0.06	20	▲15.07	0	佐賀共栄銀行		1,808	106
75.13	0	0.09	0	104	190	▲0.83	0	0.57	190	▲3.05	0	北都銀行		1,800	107
76.73	0	0.11	25	112	0	▲6.45	0	▲0.40	0	▲21.71	0	神奈川銀行		1,725	108
82.36	0	0.05	0	99	343	▲1.15	0	1.03	343	▲24.06	0	筑波銀行	8338	1,517	109
72.53	123	0.18	200	90	616	▲0.83	0	1.85	616	▲3.99	0	大東銀行	8563	1,464	110
70.03	248	0.28	450	110	0	▲0.33	0	▲0.63	0	▲29.59	0	福島銀行	8562	1,216	111
100.19	0	0.07	0	85	680	0.33	110	1.71	570	▲29.77	0	仙台銀行		952	112

収益性指標				成長性指標								銀行名	証券コード	総合点	総合順位
粗利 経費率	同点数	成長性 順位	成長性 指標得点	財管部門 収益 伸び率		貸出金 平均残高 伸び率		預金 平均残高 伸び率		コア業務 純益 伸び率					
				同点数	同点数	同点数	同点数	同点数	同点数						
55.3	588	2	1,771	0.26	74	▲0.92	680	▲4.86	17	4.41	1,000	三菱UFJ信託銀行		5,278	1
49.73	810	1	2,257	3.20	914	0.92	986	▲2.14	357	▲20.96	0	住友信託銀行	8403	4,603	2
52.58	696	3	1,657	1.38	394	▲3.42	263	3.18	1,000	▲22.92	0	中央三井信託銀行		4,294	3
66.26	149	4	1,337	2.27	649	▲9.42	0	▲12.59	0	▲3.48	688	みずほ信託銀行	8404	3,969	4

連行が相変わらずの強さを見せつけた一方、6位の富山第一、11位の西京、17位の荘内、20位の栃木など、第二地銀（荘内は第一）もしくは資金量1兆円（栃木は2.3兆円）未満の地銀がランキング上位に食い込んだ。これら「躍進組」はいずれも成長性指標で高得点をあげた点で共通する。

一方、下位銀行をみると、仙台、福島、大東、筑波の被災地銀行が並ぶ。近畿大阪や八千代のような例外

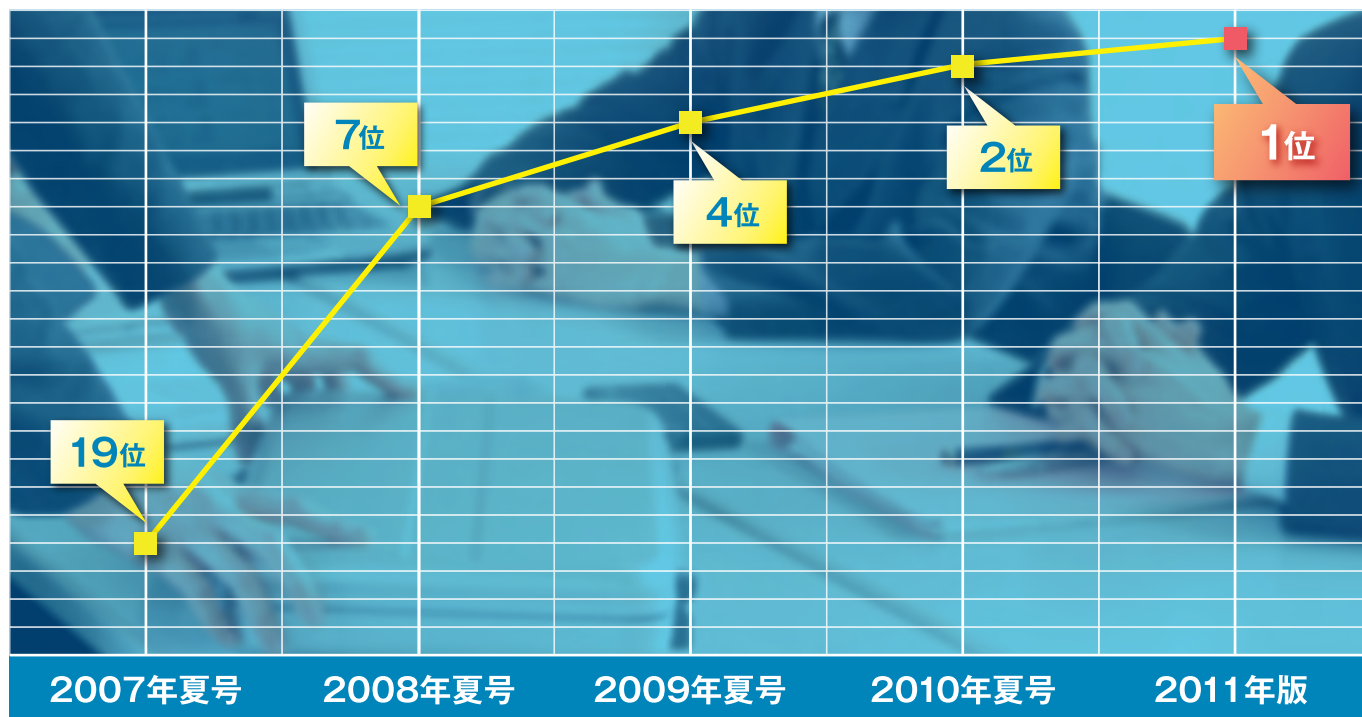
もあるが、下位行はおおむね自己資本比率が一ケタ台だ。87位に沈んだ中国は、林原問題が響いた。

また、信託銀行は今回、「財管部門収益の伸び率」という新指標を採用。不動産や資産の運用・管理など、信託銀行ならではの業務である手数料関連収益をどれくらい伸ばしたかを重視した。

なお、商業銀行とは点数のウェイトづけも変えてある点に留意されたい。

（注記） ネット銀行、決済専門銀行、新規参入のジャパンネット、楽天、ソニー、セブン、住信SBIネット、イオン、じぶん、それに、ゆうちょ、新銀行東京の各銀行は、その性格もしくは開示データ不足のため、ランキングから除いている。また、十六銀行と合併予定の岐阜銀行も11年3月期の詳細な決算開示がなく、ランキングから除いた。総資金利ザヤは原則国内だが、不明の場合は全店の数値を使用した。合併銀行は、原則合算数値を使用している。新生銀行のコア業務純益は10年3月期が赤字だったため、黒字転換を便宜的に1000点と評価している。中央三井信託銀行は、一部中央三井アセット信託銀行との合算値を使用している。与信費用比率の▲は利益計上。

京葉銀行の「金融ビジネス 銀行総合ランキング」推移



格付け機関による京葉銀行の評価

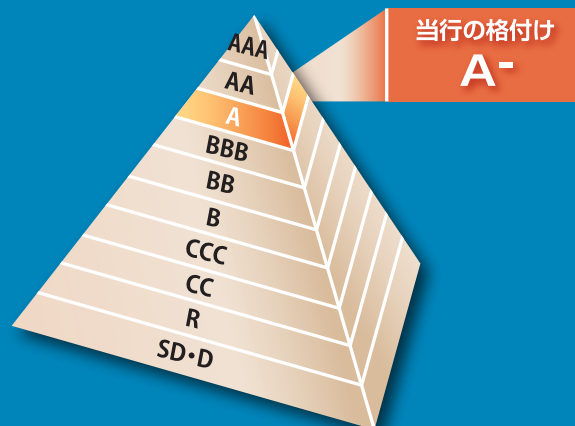
株式会社日本格付研究所（長期優先債務格付け）の格付けは「A+」です。世界三大格付け会社のスタンダード&プアーズ（長期カウンターパーティ格付け）の格付けは「A-」です。

〈株式会社 日本格付研究所〉



AAからBまでの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして、「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

〈スタンダード&プアーズ〉



AAからCCCまでの格付けは「+」記号または「-」記号を付加することがあり、それぞれ、各カテゴリー内での相対的強さを表します。

〈平成23年3月31日現在〉

株主優待制度のご案内

日頃のご愛顧に感謝を込めて、
ご優待制度をご用意させていただいております。

優待1 株主優待定期預金

対象となる株主さま
およびお取り扱い期間

基準日	保有株式数	お取り扱い期間
3月31日	1,000株以上	7月～8月の一定期間
9月30日	1,000株以上	12月～1月の一定期間

お預け入れ回数 お取り扱い期間中、1回のお預け入れに限りです。

お預け入れ 限度額	保有株式数		預入限度額(1円単位)
	1,000株以上10,000株未満	10,000株以上	
	10万円以上100万円以下		
		10万円以上200万円以下	

預金種類 スーパー定期(1ヵ月以上1年以内)

適用金利 スーパー定期の店頭表示金利+年0.5%

※満期日前にご解約された場合は、当行所定の中途解約利率が適用されます。

お取り扱い店舗 当行本支店・出張所
(成田空港出張所、成田空港第二出張所、
成田空港サテライト出張所を除きます。)

ご注意

- ※お預け入れは窓口でのお取り扱いとなります。
- ※定期預金専用通帳もしくは証書でのお預け入れに限りです。
- ※期間1年の場合は自動継続がご利用できます。ただし、金利上乘せは初回満期日までの1回限りですので、自動継続後の定期預金は満期日時点の店頭表示金利となります。引き続き株主優待定期預金をご利用の場合は、お書替の手続きが必要となります。
- ※マル優もご利用いただけます。
- ※「スーパー定期」について、くわしくは店頭にて説明書をご用意しております。

優待2 ギフトカード(QUOカード)の贈呈

対象となる株主さま 3月31日において3年以上継続して10,000株以上
保有されている株主さまご本人
※3月31日および9月30日の株主名簿に連続7回以上、
同一株主番号にて記載されている株主さま。

主なQUO(クオ)カード利用店舗 セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、デニーズ、
マツモトキヨシ、新日本石油(ENEOSプリカ)加盟店、
JA-SS(JA-SSプリカ)加盟店 他

優待内容 毎年3,000円相当のギフトカード(QUOカード)を贈呈

贈呈時期 毎年7月初旬 ※株主さまご本人にご郵送いたします。

平成23年3月31日現在

くわしくは京葉銀行 本支店窓口または下記のフリーダイヤルまでお願いいたします。

京葉銀行 総務グループ ☎0120-367-300 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は除きます)

ホームページでもご案内しています。京葉銀行 検索



あふれる活力を、 次のサービスへ。



お客様にもっと便利さを、そしてさらなる満足と信頼を。
私たちだからできるサービスを、次々とカタチにしていきます。
いま京葉銀行は、あふれる活力でネクストステージへ。



京葉銀行 〒260-0015 千葉市中央区富士見1-11-11 TEL.(043)222-2121(代)
<http://www.keiyobank.co.jp>